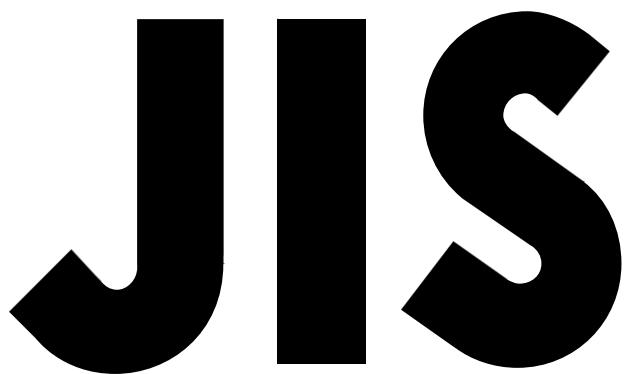




配管用鋼製差込み溶接式管継手

JIS B 2316 : 2017

(JPFA/JSA)

平成 29 年 9 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 増 潔	東京大学
(委員)	浅 井 邦 裕	オーエスジー株式会社
	市 川 直 樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	伊 藤 和 巳	KYB 株式会社
	川 井 謙 一	横浜国立大学名誉教授
	渋谷 眞 人	東京工芸大学
	菅 谷 功	株式会社ニコン
	田 邊 義 和	株式会社トヨシマ
	平 井 亜紀子	国立研究開発法人産業技術総合研究所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 57.10.15 改正：平成 29.9.20

官 報 公 示：平成 29.9.20

原 案 作 成 者：日本金属継手協会

(〒104-0031 東京都中央区京橋 3-14-6 斎藤ビル TEL 03-3564-2035)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類	2
5 材料	4
6 製造方法	5
7 性能	6
7.1 機械的性質	6
7.2 オーステナイト結晶粒度	6
7.3 耐圧性能	6
8 形状及び寸法	7
9 外観	7
10 試験	7
10.1 機械試験	7
10.2 オーステナイト結晶粒度試験	7
10.3 耐圧性能試験	7
11 検査	8
11.1 検査の種類及び検査項目	8
11.2 分析検査	8
11.3 機械的性質	8
11.4 オーステナイト結晶粒度検査	8
11.5 耐圧性能検査	8
11.6 形状及び寸法検査	8
11.7 外観検査	8
11.8 再検査	9
12 製品の呼び方	9
13 表示	9
14 報告	9
附属書 A (規定) 特別品質規定	13
附属書 B (参考) JIS の材料に対応する ASTM 規格の材料	15
解 説	16

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本金属継手協会（JPFA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS B 2316:2007** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、平成 30 年 9 月 19 日までの間は、工業標準化法第 19 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS B 2316:2007** によることができる。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

配管用鋼製差込み溶接式管継手

Steel socket-welding pipe fittings

序文

この規格は、1982年に制定され、その後5回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は2007年に行われたが、その後の使用者からの改正要求及び関連する日本工業規格（JIS）の改正などに対応するために改正した。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、主として圧力配管¹⁾、高圧配管²⁾、高温配管³⁾、合金鋼配管⁴⁾、ステンレス鋼配管⁵⁾及び低温配管⁶⁾に差込み溶接によって取り付ける鋼製の継目無管継手（以下、管継手という。）について規定する。

なお、受渡当事者間の協定によって、その一部又は全部を指定することができる特別品質規定については、附属書Aに規定する。

- 注¹⁾ JIS G 3454による圧力配管用炭素鋼鋼管を用いた配管
²⁾ JIS G 3455による高圧配管用炭素鋼鋼管を用いた配管
³⁾ JIS G 3456による高温配管用炭素鋼鋼管を用いた配管
⁴⁾ JIS G 3458による配管用合金鋼鋼管を用いた配管
⁵⁾ JIS G 3459による配管用ステンレス鋼鋼管を用いた配管
⁶⁾ JIS G 3460による低温配管用鋼管を用いた配管

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS B 0151 鉄鋼製管継手用語
JIS B 0601 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状：輪郭曲線方式－用語、定義及び表面性状パラメータ
JIS G 0404 鋼材の一般受渡し条件
JIS G 0415 鋼及び鋼製品－検査文書
JIS G 0567 鉄鋼材料及び耐熱合金の高温引張試験方法
JIS G 3202 圧力容器用炭素鋼鍛鋼品
JIS G 3203 高温圧力容器用合金鋼鍛鋼品
JIS G 3205 低温圧力容器用鍛鋼品